

令和 5 年度

重 点 施 策

寒 川 町 教 育 委 員 会

はじめに

寒川町教育委員会では、令和３年度に第２次寒川町教育振興基本計画（令和３年度～令和１０年度。以下、「基本計画」という。）を策定し、策定期間の前半（令和３年度～令和６年度）に取り組む施策について、前期実施計画（以下、「実施計画」という。）として示しています。

今日、人口減少・少子高齢化、グローバル化や新型コロナウイルス感染症への対応など、我々を取り巻く環境は変化しています。基本計画及び実施計画により示した各施策・取組をそうした社会状況に合わせ、より実効性のあるものにするため、年度ごとに特に重点的に取り組む施策を明確に示した重点施策を定めています。

この度、令和５年度に取り組む重点施策を学校教育について６項目１２施策、社会教育について４項目９施策として取りまとめました。

学校教育の分野では、新学習指導要領が小・中学校ともに全面実施となり、「生きる力」につながる「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」の育成を図るために、学びの質を一層高める授業改善の取り組みを活性化してまいります。

また、社会教育の分野では、前述の社会状況の変化に加え、地域コミュニティでの人間関係の希薄化、地域や家庭の教育力の低下などの課題に直面しており、これまで以上に人々の学びや、学びを力にした地域づくりの取り組みを進めてまいります。

さらに、各教育を提供するための施設については、安全・安心な教育を継続するための維持管理を行い、維持補修を目的とする修繕等を実施する際には、持続可能な施設維持の観点も取り入れた事業を推進してまいります。

以上の点を踏まえ、令和５年度の寒川町教育委員会の施策を着実に進めてまいります。

令和５年３月 教育委員会

令和5年度重点施策一覧

学校教育		ページ
1	学力向上に向けた主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善の充実を図ります。	
	1 「主体的・対話的で深い学び」につながる授業実践及び指導と評価の一体化の推進等、今日求められる教育課題に関する校内研究会及び教職員研修会等の充実	1
	2 学習形態や指導方法等の工夫を通じた一人ひとりに応じたきめ細かな指導の充実	1
	2 特別の教科 道徳の時間を要とした教科等の指導を通して、児童・生徒指導の充実を図ります。	
	1 様々な体験的な学習等における児童・生徒の主体的な活動を通じて自己決定の場を設定し、自他を尊重する態度の育成といじめのない学級・学校づくりの推進	2
	2 「特別の教科 道徳」の特質を踏まえ、自ら考え判断し行動できる力を育む教育活動全体を通じた道徳教育の充実	2
	3 支援を必要とする児童・生徒のニーズに応じた教育環境を整備します。	
	1 一人ひとりの教育的ニーズに合った学びの場で、適切な支援を受けながら学習することができる特別支援教育の充実	3
	2 児童相談所等の他機関との連携をした学校生活に不安や課題を抱える児童・生徒への相談指導体制の充実	3
	4 質の高い外国語授業の展開と学校生活全般における外国語を使用する機会の充実を図ります。	
	1 小学校英語専科教員の配置及び各外国人指導者（F L T）の小・中学校への常駐配置による指導体制の強化を通じた外国語教育の推進	4
	2 外国語教育推進リーダー研究会を通じた組織的な研究体制及び情報共有の充実	4
	5 情報活用能力を含む学力向上に向けた I C T 機器を効果的に活用する授業の展開を図ります。	
	1 I C T 機器等の整備による新学習指導要領に対応した分かりやすい授業の展開に向けた授業研究体制及び教職員研修の充実	5
	2 I C T 支援員の配置による各校のニーズに応じた情報教育に係る支援の充実	5
	6 安全・安心な学校生活とよりよい学習環境づくりのために学校教育施設の整備の充実を図ります。	
	1 学校施設の維持保全と整備を通じた安全・安心な学校教育を継続するための環境づくり（小中学校修繕、施設維持補修委託、外壁修繕工事など）	6
	2 工事および備品の調達による給食センター整備、運用手法検討・決定、学校給食費公会計化実施	6

社会教育		ページ
1 社会の持続的発展のための学びを推進します。		
1	人口減少や高齢化など多様な課題の顕在化や、急速な社会経済環境の変化に対応するため、現代的課題や地域課題についての学習機会の充実	7
2	公民館利用者の高齢化や固定化が進んでいるため、サークル活性化を目指し、サークル入会体験フェスタやサークル育成講座などの事業の実施	7
3	町民の知的要求や課題解決のための地域の情報拠点となる図書館として、特色ある企画テーマ展示の実施	8
4	町民の読書活動を支援するボランティア活動の充実	8
2 多様化する家庭環境に対して、地域全体での家庭教育を支援します。		
1	子育て家庭を支援するため、子育てや大人と子どものふれあう学習機会の充実	9
2	幼少期から読書習慣の定着を目指し、図書館に来る機会づくりの充実	9
3 郷土の歴史に対する関心を高め、文化財に対する保護意識の向上を図ります。		
1	国登録有形文化財への登録の推進	10
2	講座や展示等を充実させ、町民が寒川町の文化財を知る機会の充実	10
4 乳幼児から高齢者までの学びの拠点として、快適で安全な学習環境を整えるため、社会教育施設の整備等に努めます。		
1	指定管理者と連携し、必要な修繕などの実施	11

学 校 教 育

重点施策 Ⅰ

学力向上に向けた主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善の充実を図ります。

		担当課	学校教育課
Ⅰ－Ⅰ	「主体的・対話的で深い学び」につながる授業実践及び指導と評価の一体化の推進等、今日求められる教育課題に関する校内研究会及び教職員研修会等の充実		
主な取組	教職員の資質向上事業、教育活動充実事業		
事業概要	各小・中学校の校内研究に係る授業研究会、講演会等を公開、交流し、教職員の授業力の向上を図る。各小・中学校において、学習指導要領を踏まえた校内研究を推進し、外部講師を招聘しての講演会などを通して、最新の教育実践に係る情報に基づく研究を行うとともに、研究授業を通して、外部講師や指導主事による指導助言を行い、各教職員に対する実践的な授業改善を図っていく。さむかわ学びっ子育成推進委員会を組織し、各校の校内研究について情報共有及び交換を目的として年4回の推進委員会を実施する。		
成果指標	自己の授業改善につながると感じた教職員の割合 (教職員研修会・教育講演会事後アンケートより)	目標値	
		85%	

		担当課	学校教育課
Ⅰ－2	学習形態や指導方法等の工夫を通じた一人ひとりに応じたきめ細かな指導の充実		
主な取組	少人数教育推進事業		
事業概要	学級の人数を半分に分けて少人数授業実施のための補充教員を各学校に1名ずつ配置し、個に応じたきめ細かい指導を展開することを目指す。 各小・中学校に少人数学習補充教員を1名ずつ配置して、少人数による授業において、児童生徒の発言・表現機会の更なる確保、個に応じた児童生徒の学習状況の把握及び適切な対応などのきめ細かい指導により授業の理解を深め、学力の向上を図る。		
成果指標	基礎力定着度確認問題(※)の平均正答率 (※毎年度、町で実施しているもの)	目標値	
		70%	

学 校 教 育

重点施策 2

特別の教科 道徳の時間を要とした教科等の指導を通して、児童・生徒指導の充実を図ります。

		担当課	学校教育課
2-1	様々な体験的な学習等における児童・生徒の主体的な活動を通じて自己決定の場を設定し、自他を尊重する態度の育成といじめのない学級・学校づくりの推進		
主な取組	豊かな心・文化育成事業		
事業概要	「寒川町いじめ防止基本方針」を踏まえて、いじめの未然防止に組織的に努めるとともに、各教科の実習や修学旅行、野外活動、運動会、体育祭など、様々な体験的な学習等における児童・生徒の主体的な活動を通じて自己決定の場を設定し、自己肯定感及び自他を尊重する態度を育み、いじめの起きない学校づくりを目指す。 また、演劇や音楽など本物に触れる機会を芸術鑑賞として設けることにより、児童生徒に情操豊かな心の育成を図る。		
成果指標	自分にはよいところがあると思う児童・生徒の割合 (全国学力・学習状況調査より)	目標値	
		70%	

		担当課	学校教育課
2-2	「特別の教科 道徳」の特質を踏まえ、自ら考え判断し行動できる力を育む教育活動全体を通じた道徳教育の充実		
主な取組	教育活動充実事業		
事業概要 (Plan)	新学習指導要領に基づいて、教育活動全般において道徳性を育むために、「特別の教科 道徳」を核として「考え、議論する道徳」の授業を展開し、道徳教育の推進を図るとともに、各教科や特別活動、学校行事、体験活動、部活動等の教育活動全体を通して、生命を尊重する心や自他を大切にすることを育む。		
成果指標 (Do2) (Check I)	命を大切にし、自分や仲間を大切にしている児童・生徒の割合 (児童・生徒アンケートより)	目標値	
		100%	

学 校 教 育

重点施策 3

支援を必要とする児童・生徒のニーズに応じた教育環境を整備します。

		担当課	学校教育課
3-1	一人ひとりの教育的ニーズに合った学びの場で、適切な支援を受けながら学習することができる特別支援教育の充実		
主な取組	特別支援教育推進事業		
事業概要	多様な教育的ニーズを必要としている児童・生徒について、子ども一人ひとりの障がいの状態、特性及び心身の発達の段階等を把握し、適切な学びの場の中で、適切な支援を受けることができるよう、保護者の相談及び就学相談を行う。		
成果指標	教育的ニーズに合った就学相談の実施	目標値	

		担当課	学校教育課
3-2	児童相談所等の他機関との連携をした学校生活に不安や課題を抱える児童・生徒への相談指導体制の充実		
主な取組	教育相談事業		
事業概要	多様な支援を必要とする児童・生徒に対して、学校が外部機関と連携することにより、よりよい対応につなげられるよう、情報共有等を通じて、支援を必要とする児童・生徒の保護者の支援や教育相談を行う。 また、寒川町相談指導教室を核とした不登校児童・生徒に対する相談体制の充実を図り、多様な支援を必要とする児童・生徒、保護者のニーズを受け止めながら、具体的な対応につなげるために、支援を必要とする児童・生徒の保護者の支援や教育相談を行う。		
成果指標	児童・生徒や保護者、学校のニーズに応じた教育相談の実施	目標値	

学 校 教 育

重点施策 4

質の高い外国語授業の展開と学校生活全般における外国語を使用する機会の充実を図ります。

		担当課	学校教育課
4-1	小学校英語専科教員の配置及び各外国人指導者（FLT）の小・中学校への常駐配置による指導体制の強化を通じた外国語教育の推進		
主な取組	小・中学校グローバル教育推進事業		
事業概要	外国人指導者（FLT）を全小・中学校に常駐配置し、とくに小学校においては、全ての外国語授業でFLTと日本人教員との互いの強みを生かしたチーム・ティーチングを行い、授業の質を向上させる。さらに、外国語の授業以外の教科や、行事、部活動など学校生活全般においてFLTとのやり取りを通じて外国語使用機会及び言語や文化についての体験的な学習等の充実を図る。また、夏季休業中にFLTを講師として、「さむかわイングリッシュキャンプ」を小学1～6年生及び成人対象に4つの外国語に関する講座を実施する。 小学校における外国語教育の早期化・教科化に伴って、教員に更なる専門性が求められる中、外国語に関する資格を有する小学校英語専科教員を小学校に配置し、中核的な役割として、より適切な指導・評価計画の作成、教材開発等を行い、各小学校と共有するなど、専門性を一層重視した指導体制を構築する。		
成果指標	FLTとの授業における外国語を楽しく学んでいる児童生徒の割合（児童生徒アンケート）	目標値	
		90%	

		担当課	学校教育課
4-2	外国語教育推進リーダー研究会を通じた組織的な研究体制及び情報共有の充実		
主な取組	小・中学校グローバル教育推進事業		
事業概要	各小・中学校から1名ずつ外国語教育を推進するリーダーを選出し、各校の外国語教育の実践を推進するとともに、町立小・中学校の外国語教育について、今求められる授業を行えるよう、授業内容（カリキュラム）及び指導・評価方法等の研究を行う。 さらに、FLT、小学校英語専科教員及び町教育委員会外国語教育担当指導主事との連携を深め、情報共有や意見交換等を通じて、組織的に寒川の子どもたちの外国語によるコミュニケーション能力の育成を図る。		
成果指標	英語の勉強が好きな児童生徒の割合（全国学力学習状況調査）	目標値	
		60%	

学 校 教 育

重点施策 5

情報活用能力を含む学力向上に向けた I C T 機器を効果的に活用する授業の展開を図ります。

		担当課	学校教育課
5-1	ICT機器等の整備による新学習指導要領に対応した分かりやすい授業の展開に向けた授業研究体制及び教職員研修の充実		
主な取組	小・中学校グローバル教育推進事業		
事業概要	GIGAスクール構想において導入された、児童・生徒用1人1台タブレットを効果的に活用するための授業研究体制の構築及び各学校のニーズを踏まえた教職員研修の充実を図るとともに、児童・生徒にとって分かりやすい授業の展開を目指す。		
成果指標	基礎力定着度確認問題(※)の平均正答率 (※毎年度、町で実施しているもの)	目標値	
		70%	

		担当課	学校教育課
5-2	ICT支援員の配置による各校のニーズに応じた情報教育に係る支援の充実		
主な取組	小・中学校グローバル教育推進事業		
事業概要	新学習指導要領では、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の3つの資質・能力を育むとともに、資質・能力の一つとして位置づけられた情報活用能力を育成することが求められている。これらの資質・能力を育むためには、GIGAスクール構想において導入されたタブレットを効果的に授業で活用することが大事である。そのためには、定期的な研修会の開催や専門性を生かしたICT支援員を配置するなど教職員の支援体制の充実を図ることが肝要である。整備された端末を授業の中で活用することによって、児童・生徒の資質・能力を育んでいく。		
成果指標	タブレット端末を活用した学習について有用感を感じている割合 (児童・生徒アンケート)	目標値	
		80%	

学 校 教 育

重点施策 6

安全・安心な学校生活とよりよい学習環境づくりのために学校教育施設の整備の充実を図ります。

		担当課	教育施設給食課
6-1	学校施設の維持保全と整備を通じた安全・安心な学校教育を継続するための環境づくり(小中学校修繕、施設維持補修委託、外壁修繕工事など)		
主な取組	学校施設の維持管理		
事業概要	学校生活における児童生徒の学習環境の改善を図る計画的な修繕工事の実施や、経年劣化に対応するため、公共施設再編計画に基づいた修繕工事を実施する。 また、法定点検を含む保守点検を実施し、その結果により生じる必要な修繕及び緊急修繕等について、町の厳しい財政状況を踏まえた上で、児童・生徒の安全・安心を最優先に適切な管理を行い学校環境の維持に努める。 ○令和5年度計画工事 旭小学校、小谷小学校及び旭が丘中学校の外壁修繕工事		
成果指標	整備・修繕等対応件数 (対応件数／修繕等発生件数)	目標値	
		90%	

		担当課	教育施設給食課
6-2	工事および備品の調達による給食センター整備、運用手法検討・決定、学校給食費公会計化実施		
主な取組	学校給食センター整備事業		
事業概要	小中合わせた完全給食を、安全で安定的に提供が行える学校給食センター整備に向けた取組を進める。今年度は、昨年度から引き続き地域振興施設等整備事業を活用した施設整備工事を進めつつ、令和5年9月からの給食開始に向け、寒川町としての運用方法を給食センター整備運用検討部会で検討し、町としての方針を定めていく。 また、給食センターの運用に必要な厨房や事務備品等の調達をするための必要な検討及び発注を行い、併せて給食費公会計化に向けて給食費管理や栄養管理のシステム導入を行う。		
成果指標	整備工事の進捗率、および、厨房、事務備品等の調達準備	目標値	
		100%	

社会教育

重点施策 Ⅰ

社会の持続的発展のための学びを推進します。

		担当課	教育政策課
Ⅰ-Ⅰ	人口減少や高齢化など多様な課題の顕在化や、急速な社会経済環境の変化に対応するため、現代的課題や地域課題についての学習機会の充実		
主な取組	現代的・地域的課題に関する講座等の開催		
事業概要	現代的課題や地域課題について学習する講座を各公民館で実施します。 【町民センター】 ボランティア育成講座、環境講座、人権講座、防犯講座、地域の語り部による講座、近隣施設見学 【北部公民館】 シニアクラス、大人の超初心者パソコン教室、スマホを買う前のスマホ教室、公民館花いっぱい運動 【南部公民館】 農業講座、文書館出前講座、一之宮を再発見しよう講座、寒川神社をもっと知ろう講座		
成果指標	講座等の参加者の満足度	目標値	
		90%	

		担当課	教育政策課
Ⅰ-2	公民館利用者の高齢化や固定化が進んでいるため、サークル活性化を目指し、サークル入会体験フェスタやサークル育成講座などの事業の実施		
主な取組	公民館サークルの育成・支援		
事業概要	サークル入会体験フェスタ、サークル育成講座、公民館まつり等のサークル育成・支援を目的とした事業を行います。 【3館共通】 公民館まつり サークル入会体験フェスタ(5月・11月) 各館の利用者の会に登録しているサークルが講師となるサークル育成講座の実施		
成果指標	利用者の会登録団体数	目標値	
		180団体	

社会教育

重点施策 Ⅰ

社会の持続的発展のための学びを推進します。

		担当課	教育政策課
Ⅰ-3	町民の知的要求や課題解決のための地域の情報拠点となる図書館として、特色ある企画テーマ展示の実施		
主な取組	図書資料を活用した様々なテーマの企画展示の実施		
事業概要	町民の図書館の利用促進を図るため、図書館資料を活用した展示活動を実施する。 【総合図書館】 企画展示、YA展示、児童展示、CD展示、複合展示、絵本小規模展示 【北部・南部分室】 北部・南部分室展示		
成果指標	展示資料の貸出点数	目標値	
		10,000点	

		担当課	教育政策課
Ⅰ-4	町民の読書活動を支援するボランティア活動の充実		
主な取組	図書館ボランティアの育成		
事業概要	地域の読書活動推進の担い手として、子どもの読書活動や図書館サービスを支援するボランティアの育成を行います。 【総合図書館】 読み聞かせボランティア、書架整理ボランティア		
成果指標	ボランティア活動年間参加人数	目標値	
		300人	

社会教育

重点施策 2

多様化する家庭環境に対して、地域全体での家庭教育を支援します。

		担当課	教育政策課
2-1	子育て家庭を支援するため、子育てや大人と子どものふれあう学習機会の充実		
主な取組	親子・子ども対象事業の実施		
事業概要	公民館講座等で家庭教育支援や青少年の体験活動充実に関する学習機会を提供する。 《親子対象事業》 【町民センター】0歳児えいごであそぼう、ママとベビーのふれあい体操、星空観察会、親子工作教室、親子で楽しむ恐竜の話【北部公民館】親子ホタル観察会、夏休みおはなし図書館／【南部公民館】親子リトミック教室、親子でクラフト教室 等 《青少年対象事業》 【3館共通】さむかわイングリッシュキャンプ、書き初め大会 【町民センター】子どもプログラミング教室、子ども科学教室、子どもパステルアート教室 【北部公民館】子ども実験供養室、モザイクアート教室、子どもマイコン・プログラム教室 【南部公民館】子ども寄せ植え教室、子どもクッキング教室、寒川中学校吹奏楽部演奏会 等		
成果指標	公民館講座等の全事業実績における親子・青少年対象事業の割合	目標値	
		30%	

		担当課	教育政策課
2-2	幼少期から読書習慣の定着を目指し、図書館に来る機会づくりの充実		
主な取組	子ども対象の読書活動推進に関する事業の実施		
事業概要	幼少期から読書習慣を身につけられるよう、図書館に来る機会づくりを充実する。 《乳幼児期の親子対象事業》 おひぎにだっこのおはなし会、出張わらべうた講座 《幼児・小学生対象事業》 土曜日おはなし会、わくわく読書マラソン、ジュニア司書講座 《青少年(ヤングアダルト)対象事業》 YA向け図書展示 《学校との連携事業》 団体貸出、学校図書室と連携した読書啓発活動		
成果指標	利用登録者数における18歳以下の割合	目標値	
		25%	

社会教育

重点施策 3

郷土の歴史に対する関心を高め、文化財に対する保護意識の向上を図ります。

		担当課	教育政策課
3-1	国登録有形文化財への登録の推進		
主な取組	文化財保護事業		
事業概要	町内の近代文化財である広田家住宅の国登録有形文化財へ登録を推進し、町内初の国登録文化財とすることで、文化財保護及び意識の向上を図る。また、登録後は今後の保護活用方法を協議していく。		
成果指標	登録件数	目標値	
		1	

		担当課	教育政策課
3-2	講座や展示等を充実させ、町民が寒川町の文化財を知る機会の充実		
主な取組	文化財学習センター事業、公民館運営事業		
事業概要	・事業や文化財学習センター事業、公民館事業において実施される各歴史文化財関連事業を「寒川町郷土歴史・文化財普及啓発事業」として連携・協力を強化し、より多くの人に郷土の歴史文化に関する事業を提供していく。		
成果指標	事業の参加者数	目標値	
		210	

社会教育

重点施策 4

乳幼児から高齢者までの学びの拠点として、快適で安全な学習環境を整えるため、社会教育施設の整備等に努めます。

		担当課	教育施設給食課
4-1	指定管理者と連携し、必要な修繕などの実施		
主な取組	社会教育施設の維持管理		
事業概要	各館の快適で安全な学習環境を整えるために必要な修繕等を実施する。 ○令和5年度実施予定修繕、工事等 指定管理者実施：町民センター受水槽揚水ポンプ修繕		
成果指標	計画修繕・工事実施率	目標値	
		100%	